

令和5年度高齢者の摂食嚥下障害支援研修募集要項

1 目的

高齢者の摂食嚥下機能障害に焦点を当て、将来指導的役割を発揮できるよう、対象者の特性に合わせた支援に必要な基本的知識を学び、口腔ケア・食事援助の技術を習得する。

2 開催日

令和5年12月1日(金)、8日(金)、16日(土) 全3日間 いずれも9時～16時半

3 開催方法・会場

対面授業

神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 横浜(二俣川)キャンパス

※社会状況などにより開催が困難であると見込まれる場合は、オンラインに変更することがあります。

4 受講対象

高齢者介護に関わる保健・医療・福祉分野の従事者。次に掲げるア、イの全てを満たす者

ア 全日程出席できること

イ 下記5「受講条件」を満たすこと

5 受講条件

オンライン授業になった場合下記について可能であること。

(1) パソコン又はタブレット端末の準備

資料を画面上で確認し、並行して資料作成を行う機会があるため、パソコン又はタブレット端末が必要です(パソコンが望ましいです)。

(2) 通信環境の確保

オンラインでの実施でありインターネット通信を利用することから、常時接続ができる定額制課金のインターネット通信を確保することを推奨します。定額制課金でない携帯電話やモバイルWi-Fiの回線を使う場合は、データ使用量により利用料金(パケット通信料)が高額になることがありますのでご注意ください。

なお、通信の安定性確保のため、有線LANでの接続を推奨します。

(3) 事前準備ができること

3日目に、食事介助の技術演習があります。コロナ感染拡大の状況からオンラインでの学習となった場合には、スプーン等の食事介助用具及びプリン等の食品を準備していただきます。詳細に関しては、授業の形式が決まり次第お知らせいたします。

6 募集人員

30名程度

7 研修内容

別紙参照

8 申込期間

9月25日(月)8:30～10月16日(月)17:00

9 申込方法

本センターホームページのフォームメールによる申込み

※「実践教育センターへのお問い合わせ」用フォームメールではありませんのでご注意ください。

10 受講経費

6,000 円（税込）

11 受講決定及び通知

(1) 受講決定

申込者が募集人員を超過した場合は、申込者が入力したフォームメールの内容に基づき選考します。選考基準は次のとおりです。

ア 先着順

イ 同一所属からの複数申込は原則として2名までとします。

(2) 通知

11月上旬に、申込者全員に受講の可否を、受講決定者には合わせて受講経費の納入方法についてメールで通知します。

12 受講証明書の発行

3日間全ての講義に受講し、リアクションペーパーを提出した方に発行します。

13 その他

講義資料は当日配布予定です。

参考図書：「口から食べる幸せをサポートする包括的スキル 第2版 KT バランスチャートの活用と支援」編集 小山 珠美 医学書院